

科目区分	専門教育科目	科目名	障害の理解Ⅱ		科目コード	41102	担当者	植木明子	
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	必修		
						免許・資格要件	介護福祉士必修		
科目の主題						成績評価の方法と割合			
障害の理解Ⅰにひきつづき、各障害の生活上の課題について学んでいきます。						定期試験（70%） 臨時試験（10%） 提出物（10%） 受講態度（10%）			
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標			
						誠実な人柄と人間力（尽心）	高度な知性と創造力（創造）	明確な意志と実践力（実践）	
1.	知障害のある人の生活が理解できる。						○		
2.	発達・精神障害のある人の生活が理解できる。						○		
3.	内部障害のある人の生活が理解できる。						○		
4.	難病のある人の生活が理解できる。						○		
5.	実際に病気を抱えている人の生活課題を考えることが出来る					○	○	○	
授業方法									
各障害について学びます。アクティブラーニングの要素を取り入れ、期間中に障害を持った方の生活課題について考えてもらいます。共通試験対策問題解説集を期間中に作製してもらいます。									
準備学修（予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容）									
教科書は事前に読んでください。自分で能動的に学んでいきましょう。各回で試験の解説をしてもらいます。									
授業計画									
第1回	障害のある人の生活理解		運動機能障害のある人の生活						
第2回	障害のある人の生活理解		知的障害のある人の生活						
第3回	障害のある人の生活理解		精神障害のある人の生活						
第4回	障害のある人の生活理解		高次脳障害のある人の生活						
第5回	障害のある人の生活理解		発達障害のある人の生活						
第6回	障害のある人の生活理解		重症心身障害のある人の生活						
第7回	障害のある人の生活理解		内部障害のある人の生活 心臓						
第8回	障害のある人の生活理解		内部障害のある人の生活 呼吸器						
第9回	障害のある人の生活理解		内部障害のある人の生活 腎臓・肝臓						
第10回	障害のある人の生活理解		内部障害のある人の生活・ヒト免疫障害						
第11回	障害のある人の生活理解		内部障害のある人の生活 難病						
第12回	障害のある人の生活理解		内部障害のある人の生活						
第13回	実際の対象者の方の生活に基づいた課題を通して学ぶ								
第14回	実際の対象者の方の生活に基づいた課題を通して学ぶ								
第15回	障害のある人の生活まとめ								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
「障害の理解」新介護福祉士養成テキスト 中央法規					高齢者の心身機能・疾患についてよく理解することが介護の質の向上につながります。学習した内容は他の教科とも連動します。難しい言葉もありますがしっかり理解していきますしょう。				